



## 『大学図書館問題研究会誌』

**第33号(2010.8)** 会員：800円 一般：1000円

群馬県立文書館27年 / 宮下明美

ArticleFinder と EZproxy の連動運用によって学外からの雑誌論文のフルテキストにアクセスする：国際基督教大学図書館事例報告 / 利根川樹美子，黒澤公人，井手孝次郎

図書館員の人材育成 Web システム開発に関する基礎知識 / 大学図書館問題研究会福岡支部

だから書誌学はおもしろい!!!：ヘンリー・ダウアー『大日本』の伝来をめぐって(講演報告) / 加藤詔士

本の現場から(講演報告) / 永江朗

**第32号(2009.8)** 会員：800円 一般：1000円

ピッツバーグ大学図書館における約3ヶ月の滞在型研修 / 久保山健

『水戸黄門漫遊記』について -東京物と大阪物の違いと、明治時代の空気-(講演報告) / 島田大助

戦前期内務省における出版検閲 -禁止処分のいろいろ-(講演報告) / 浅岡邦雄

公共図書館の運営と施設 -田原市中央図書館を例に-(講演報告) / 森下芳則

**第31号(2008.8)** 会員：800円 / 一般：1,000円

学生と共同制作した利用案内 -岡山理科大学図書館の事例について- / 坪井昭訓

「闘病記」資料群の性格と愛媛大学図書館医学部分館における事例 / 土出郁子

いま求められる図書館員 -コンシェルジュとしての図書館員- / 福井京子

大学図書館問題研究会京都支部 Web サイトの紹介 / 大綱浩一

学術出版の底辺から / 栗原哲也

大学図書館へのメッセージ -洋古書からグローバル展開へ(講演報告) / 新田満夫(講演者)  
小野 亘(記録)

**第30号(2007.8)** 会員：600円 / 一般：800円

海外 ILL 入門 -東京学芸大学附属図書館での経験に基づいて- / 高橋隆一郎

EzProxy を使ってサイト契約データベースを自宅からアクセスする 国際基督教大学図書館での EzProxy 導入事例報告 / 黒澤 公人，宮本智佳子

大図研特別企画「検索の鉄人に聴く！検索エンジンを使い倒すコツ」(講演報告) / 関 裕司(講演者)，小野亘(記録)

図書館って丸投げして大丈夫？ -指定管理職制度の“光”と“陰”を考える- / 中嶋 哲彦



## 『大図研シリーズ』

No.28(2011) 会員 800 円/非会員 1000 円

『これからの学術系電子メディア（あるいは電子出版）』（第19回オープンカレッジ報告集）  
各テーブルからの報告（第1回プレスト～第3回プレスト）

第1テーブル/講師：長谷川一氏（明治学院大学）

第2テーブル/講師：沢辺均氏（ポット出版）

第3テーブル/講師：岡本真氏（アカデミックリソースガイド）

パネルディスカッション

パネリスト：長谷川一氏，沢辺均氏，岡本真氏 / 司会：小野亘（一橋大学附属図書館）

No.27(2010) 会員 800 円/非会員 1000 円

『今あえて目録を語ろう』（第18回オープンカレッジ報告集）

講演「今あえて目録を語ろう」

渡邊隆弘（帝塚山学院大学）

牛崎進（立教大学）

パネルディスカッション

パネリスト：渡邊隆弘氏，牛崎進氏

No.26(2009) 会員 800 円/非会員 1000 円

『アウトソーシングの法律問題 大学の動向に即して』（今給黎泰弘講演，大図研関東5支部編集）

No.25(2008.1) 会員 800 円 / 一般 1000 円

『ラーニング・コモンズ ～学びの場の新しいカタチ～』（第17回オープンカレッジ報告集）

講演

インフォメーション・コモンズ ラーニング・コモンズ 永田治樹（筑波大学）

ラーニング・コモンズでお茶大図書館は何か変わったのか!? 茂出木理子（お茶の水女子大学）

今、図書館に求められているもの -「学習の場」としての図書館- 畠山珠美（国際基督教大学）

司会：小野亘（国立情報学研究所）

No.24(2008.1) 会員 800 円 / 一般 1000 円

『大学図書館は をアピールせよ!! -わたしたちの「2007年問題」-』（第16回オープンカレッジ報告集）

大学図書館とそれを担う人材とは? 山崎久道（中央大学）

大学図書館は"存在価値"をアピールせよ!! 小林康隆氏（聖徳大学）

# 大学図書館問題研究会（大図研）

## 出版物のご案内

大学図書館問題研究会（略称：大図研＝だいとけん）は、1970年に誕生した現場の図書館員を中心とする自主的・実践的な研究団体です。

北海道から九州まで600名の会員を有し、全国に15の支部があります(2011年4月現在)。支部では例会や研究集会を開催し、また全国規模では毎夏に全国大会、6月にはオープンカレッジといった研究活動を展開しています。

当会では『大学の図書館』（月刊）、『大学図書館問題研究会研究会誌』（年刊）『大図研シリーズ』（不定期）という出版物を発行しております。『大学の図書館』は当会のニュースレターで、さまざまな活動報告、研究会等の参加レポート、書評などを掲載するほか、毎号話題となっているテーマについての特集を組んでおります。『大学図書館問題研究会研究会誌』は、大学図書館にかかわる方の研究成果・職場での実践報告を掲載しています。また『大図研シリーズ』は開催した研究会の記録などタイムリーな話題を掲載しております。

見本誌を同封しましたのでご一読ください。

ご購入を希望される場合は同封のFAX用紙又はe-mailにてお申し込み下さい。また、大図研の活動についてはホームページでも紹介しています。<http://www.daitoken.com/>

会報『大学の図書館』月刊 年間購読料5,000円（送料共）

### 2011年(30巻)特集企画企画一覧（既刊分）

1月号：図書館総合展ア・ラ・カルト / 2月号：0-40とU-40：大図研の活動から世代間交流を考える / 3月号：「...のすすめ」 / 4月号：「イベント報告（特集なし）」 / 5月号：「図書館員の外国語事情」 / 6月号：大会議案書号

### 2010年(29巻)の特集企画一覧（既刊分）

1月号：図書館をめぐる話題から / 2月号：共同リポジトリ！ / 3月号：大学図書館サービスへのWebツール活用 / 4月号：第19回大図研オープンカレッジ「これからの学術系電子メディア（あるいは電子出版）」 / 5月号：主題知識を得るために / 6月号：大会議案書号 / 7月号：図書館建築のリニューアルと学習支援 / 8月号：eラーニング / 9月号：再考，蔵書構築！ / 10月号：全国大会フラッシュ / 11月号：図書館員のつながり / 12月号：全国大会記録